| 科目ナンバリング | U-LAS02 10028 LJ35 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 授業科目名<英訳> | 音楽学（西洋の音楽）<br>Introduction to Musicology: Western Music | | | 担当者所属職名・氏名 | 非常勤講師 西村　理 | | |
| 群 | 人文・社会科学科目群 | 分野(分類) | 芸術・文学・言語(基礎) | 使用言語 | 日本語 | | |
| 旧群 | A群 | 単位数 | 2単位 | 週コマ数 | 1コマ | 授業形態 | 講義（対面授業科目） |
| 開講年度・開講期 | 2026・前期 | 曜時限 | 木5 | 配当学年 | 全回生 | 対象学生 | 全学向 |

**[授業の概要・目的]**

音楽学は音楽を研究対象とする学問であるが、その方法は多種多様である。この講義では、音楽をどのような対象として捉え、どのような視点から、どのような資料を用いて研究するのかを、「楽譜」「楽器」「聴取経験」「複製技術」との関係を中心としながら具体的に紹介する。そのことを通して音楽だけではなく、音楽をめぐる文化も考察することが目的である。

**[到達目標]**

・音楽研究における視点や方法、資料についての基礎知識を身につける。
・音楽をどのような対象として捉えるのかを考え、自らの言葉で説明できるようになる。

**[授業計画と内容]**

第1回　ガイダンス　音楽研究とは
第2回　楽譜とは
第3回　原典版
第4回　作品番号と作品目録番号
第5回　歴史的楽器と演奏習慣
第6回　楽曲分析
第7回　コンサートの成立とプログラム
第8回　静かな聴取と拍手
第9回　音楽作品におけるタイトル
第10回　絶対音楽と標題音楽
第11回　プログラムノート
第12回　録音音楽
第13回　日本における西洋音楽（1）概観
第14回　日本における西洋音楽（2）地方都市
第15回　フィードバック

*上記を計画しているが、受講生の反応をみながら内容を変更することがある。

**[履修要件]**

特になし

**[成績評価の方法・観点]**

コメントシート：50%
期末レポート：50%

音楽学（西洋の音楽）(2)へ続く↓↓↓

**音楽学（西洋の音楽）(2)**

**[教科書]**

使用しない
プリント配布

**[参考書等]**

（参考書）
授業中に紹介する

**[授業外学修（予習・復習）等]**

授業中に紹介した音楽を聴きながら配布資料や授業ノートを読み直し、授業中に紹介する参考文献を読み授業内容を整理すること。音楽史に関する本を読んでおくことが望ましい。

**[その他（オフィスアワー等）]**

**[主要授業科目（学部・学科名）]**